

令和 3 年度

県立病院事業の実施状況について

令和 4 年 8 月 2 9 日

宮崎県病院局

令和3年度県立病院事業決算のポイント

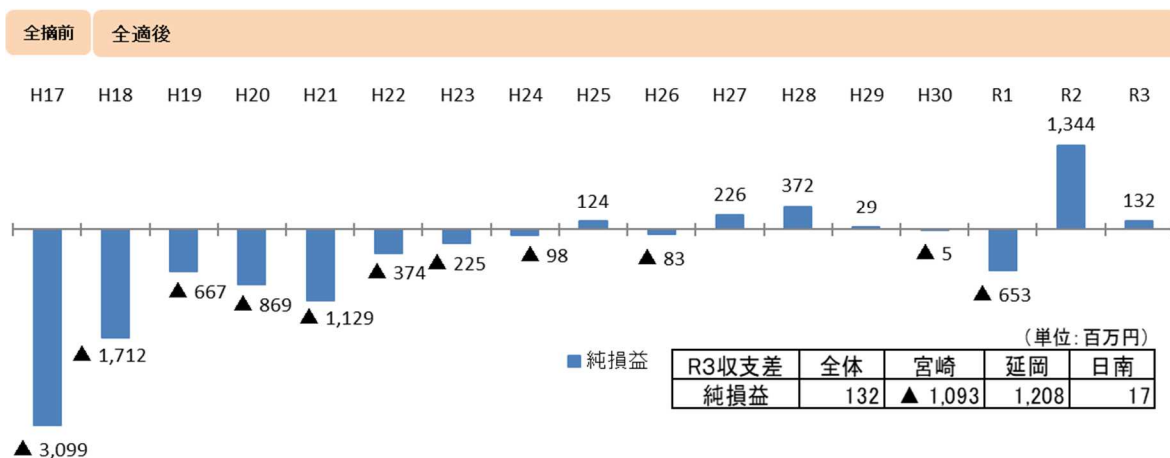
純損益は、1億3,165万円の黒字

1 総括

(1) 収支の状況

- ・ 総収益 356億3,980万円に対し、総費用 355億814万円で、純損益は、1億3,165万円の黒字
- ・ 入院収益は、入院単価は減少したが、患者数の増加により前年度比7億1,187万円(3.8%)増の194億6,934万円
- ・ 外来収益は、外来単価は減少したが、患者数の増加により、前年度比4億4,409万円(6.0%)増の78億685万円
- ・ 収益的収支に係る一般会計繰入金は、コロナ患者受入れのための病床確保料が減少したことにより、前年度比5億5,221万円(8.0%)減の63億5,136万円
(資本的収支を含む一般会計繰入金の総額は87億2,608万円)
- ・ 給与費は、医師や看護師など医療スタッフの増加により、前年度比5億3,044万円(3.3%)増の167億2,513万円
- ・ 材料費は、患者数の増加により、前年度比2億6,256万円(3.0%)増の88億8,993万円
- ・ 経費は、宮崎病院の新病院移転に伴う委託費の増加により、前年度比6億3,603万円(13.6%)増の53億2,367万円

収支差の推移 (H17~R3)



(2) 患者の状況

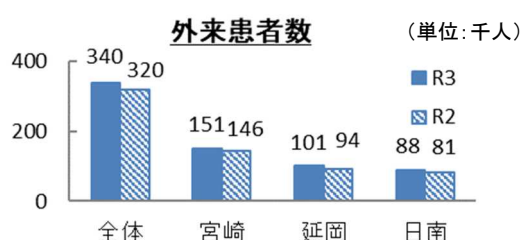
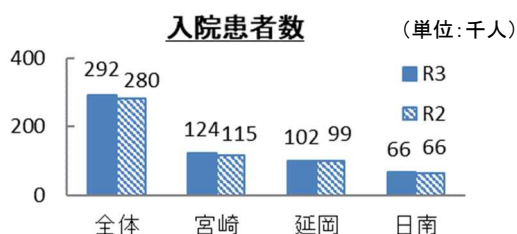
- ・ 延入院患者数は、3病院とも増加し、前年度比11,886人(4.2%)増の292,180人
- ・ 延外来患者数も入院患者と同様、3病院とも増加し、前年度比20,009人(6.2%)増の340,225人

(単位:人)

入院	全体	宮崎	延岡	日南
R3	292,180	124,204	101,745	66,231
R2	280,294	115,381	99,021	65,892
増減	11,886	8,823	2,724	339
R1(参考)	339,110	144,958	111,691	82,461

(単位:人)

外来	全体	宮崎	延岡	日南
R3	340,225	151,303	100,739	88,183
R2	320,216	145,547	93,721	80,948
増減	20,009	5,756	7,018	7,235
R1(参考)	358,720	169,131	101,233	88,356



2 病院別の状況

(1) 宮崎病院

純損益は、10億9,329万円の赤字

【収益】総収入……………151億9,402万円（前年度比▲5億9,117万円、▲3.7%）

（主な収入）

- 入院収益……………80億4,505万円（前年度比+1億6,404万円、+2.1%）
- 外来収益……………38億2,929万円（" +2億8,152万円、+7.9%）
- 一般会計繰入金…25億9,300万円（" ▲7億7,670万円、▲23.0%）

宮崎病院		R3	R2	増減	増減率(%)	
入院	延患者数	(人)	124,204	115,381	8,823	7.6
	入院単価	(円)	64,773	68,304	▲3,531	▲5.2
	平均在院日数	(日)	11.9	12.1	▲0.2	▲1.7
外来	延患者数	(人)	151,303	145,547	5,756	4.0
	外来単価	(円)	25,309	24,375	934	3.8

【費用】総費用……………162億8,731万円（前年度比+7億7,277万円、+5.0%）

（主な費用）

- 給与費……………78億6,310万円（前年度比+2億7,034万円、+3.6%）
- 材料費……………41億5,674万円（" +1億7,784万円、+4.5%）
- 経費……………23億7,281万円（" +4億1,866万円、+21.4%）
- 減価償却費…10億700万円（" ▲2,486万円、▲2.4%）

(2) 延岡病院

純損益は、12億750万円の黒字

【収益】総収入……………136億1,361万円（前年度比+1億7,753万円、+1.3%）

（主な収入）

- 入院収益……………78億8,153万円（前年度比+3億8,881万円、+5.2%）
- 外来収益……………27億618万円（" +1億5,253万円、+6.0%）
- 一般会計繰入金…23億427万円（" ▲2億1,045万円、▲8.4%）

延岡病院		R3	R2	増減	増減率(%)	
入院	延患者数	(人)	101,745	99,021	2,724	2.8
	入院単価	(円)	77,464	75,668	1,796	2.4
	平均在院日数	(日)	11.6	12.1	▲0.5	▲4.1
外来	延患者数	(人)	100,739	93,721	7,018	7.5
	外来単価	(円)	26,863	27,247	▲384	▲1.4

【費用】総費用……………124億611万円（前年度比+2億6,378万円、+2.2%）

（主な費用）

- 給与費……………54億1,967万円（前年度比+1億6,913万円、+3.2%）
- 材料費……………35億6,611万円（" +1億2,711万円、+3.7%）
- 経費……………17億4,191万円（" +1億4,551万円、+9.1%）
- 減価償却費…8億9,501万円（" +1,796万円、+2.0%）

(3) 日南病院

純損益は、1,744 万円の黒字

【収益】総収入…………… 68 億 3,216 万円（前年度比+ 2 億 2,843 万円、+ 3.5%）

（主な収入）

- 入院収益…………… 35 億 4,275 万円（前年度比+ 1 億 5,900 万円、+ 4.7%）
- 外来収益…………… 12 億 7,137 万円（ “ + 1,003 万円、+ 0.8%）
- 一般会計繰入金…14 億 5,408 万円（ “ + 4 億 3,493 万円、+42.7%）

日南病院		R3	R2	増減	増減率(%)
入院	延患者数 (人)	66,231	65,892	339	0.5
	入院単価 (円)	53,491	51,353	2,138	4.2
	平均在院日数 (日)	15.3	16.0	▲ 0.7	▲ 4.4
外来	延患者数 (人)	88,183	80,948	7,235	8.9
	外来単価 (円)	14,417	15,582	▲ 1,165	▲ 7.5

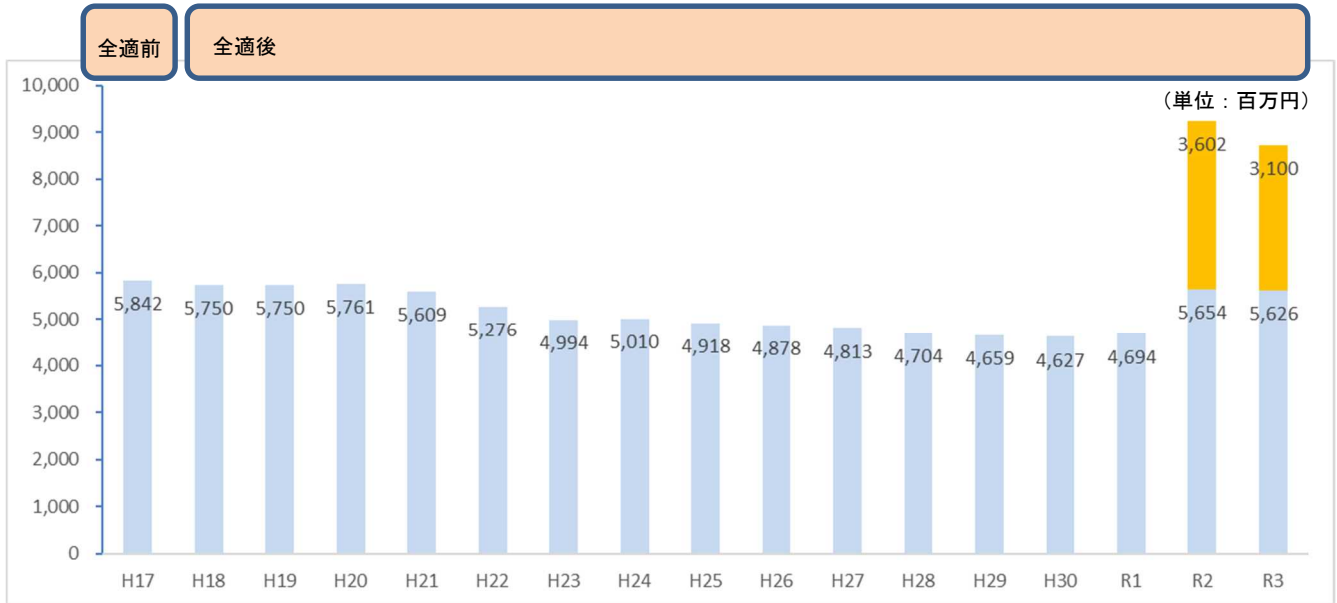
【費用】総費用…………… 68 億 1,472 万円（前年度比▲ 911 万円、▲ 0.1%）

（主な費用）

- 給与費…………… 34 億 4,235 万円（前年度比+ 9,096 万円、+ 2.7%）
- 材料費…………… 11 億 6,707 万円（ “ ▲ 4,239 万円、▲ 3.5%）
- 経費…………… 12 億 895 万円（ “ + 7,186 万円、+ 6.3%）
- 減価償却費… 5 億 9,377 万円（ “ + 180 万円、+ 0.3%）

3 繰入金の推移（収益的収支及び資本的収支の合計）

一般会計からの繰入金は、前年度比5億2,997万円(▲5.7%)減の87億2,608万円



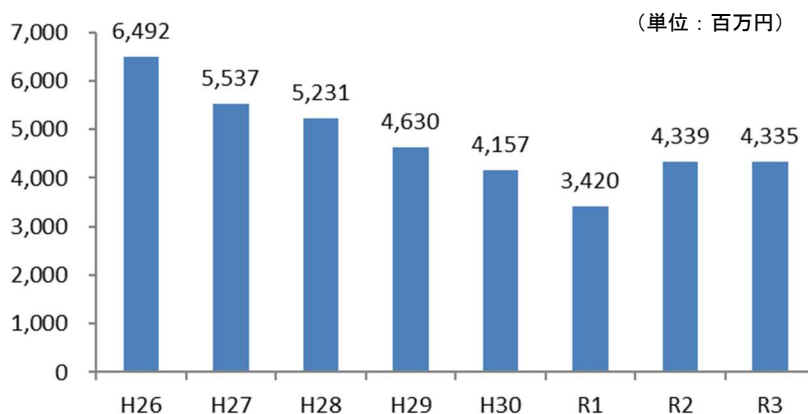
※ 繰入金額は経済危機対策臨時交付金(H21)、地域医療再生基金(H23~26)及び地域経済活性化・雇用創出臨時基金(H26)を除いた額

※ R2~R3は新型コロナウイルス感染症に係る病床確保料(R2:3,602百万円、R3:3,100百万円)を含む。

4 内部留保資金の推移

内部留保資金に退職給付引当金を加味した内部留保資金等は、411万円減の43億3,457万円

		(単位:百万円)								
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
前年度内部留保資金残高	a	5,054	5,071	3,786	3,151	2,220	1,417	350	938	
当年度内部留保資金	b	491	585	857	528	664	316	2,240	1,339	
賞与引当金等増減額	c	579	176	64	37	17	78	124	-3	
資本的収支補填額	d	1,052	2,046	1,556	1,497	1,483	1,461	1,776	1,669	
年度末内部留保資金残高	e(a+b+c-d)	5,071	3,786	3,151	2,220	1,417	350	938	604	
年度末退職給付引当金残高	f	1,420	1,750	2,080	2,410	2,740	3,070	3,400	3,730	
年度末内部留保資金等残高	g(e+f)	6,492	5,537	5,231	4,630	4,157	3,420	4,339	4,335	



5 令和3年度の主な取組み

(1) 宮崎県病院事業経営計画2021の策定

「宮崎県病院事業経営計画2015」が令和2年度をもって6年間の計画期間を終えたことから、引き続き、県立病院の医療機能の充実と経営の健全性の確保を図るため、新たな経営計画を策定した。

県立病院へのニーズに対応した医療機能の一層の充実と地域との連携強化や、経営健全化に向けた取組の強化を基本目標に、全县レベルあるいは地域の中核病院として、経営の健全性を維持しながら、県民に高度で良質な医療の安定的な提供に努めた。

(2) 県立宮崎病院の再整備

救急・防災機能の向上や施設の老朽化・狭隘化対策の観点から改築を行うこととし、令和元年5月に建設工事に着手した。概ね計画どおりに工事を進め、令和3年9月に竣工し、令和4年1月に新病院での診療を開始した。

新病院においては、救急病棟や手術室の増床、屋外ヘリポート設置、手術支援ロボット（ダヴィンチ）を導入するなど高度・急性期医療の拡充を図った。更に、感染拡大期に対応が可能な区画扉や専用EVの設置などの新型コロナウイルス感染症対応の拡充を図った。

(3) 人材確保・育成

① 医師の確保

全国的な医師不足の中、医師確保を図るため、宮崎大学をはじめ各大学医局へ医師派遣を繰り返し要請しているほか、本県出身の医師や臨床研修医に対する個別の働きかけを実施した。

〈参考：正規医師数の推移〉

(各年度4月1日現在)

病院名	H30	H31	R2	R3	R4	備考
宮崎病院	109人	106人	111人	110人	110人	地域医療科+1、小児科▲1、外科+2、小児外科▲1、整形外科▲1、心臓血管外科▲1、皮膚科+1、眼科+1、耳鼻咽喉科▲1、救命救急科▲1、精神科+1
延岡病院	57人	60人	61人	64人	66人	地域医療科▲1、外科+1、整形外科+1、皮膚科+1、麻酔科▲2、救命救急科+2
日南病院	36人	39人	38人	39人	40人	地域医療科▲1、内科+2、整形外科+1、眼科▲1
全体	202人	205人	210人	213人	216人	

② 専攻医研修資金貸与事業（延岡病院、日南病院）

延岡病院又は日南病院の医師確保を図るため、宮崎大学医学部講座所属の専攻医1人に対し、月15万円の研修資金を貸与した（延岡病院又は日南病院に一定期間勤務することにより返還免除）。

③ 研修医・看護師確保事業

研修医及び看護師を確保するため、県内外の病院説明会への出展やオンライン説明会への参加、就職情報サイト・雑誌等への広告掲載に取り組んだほか、延岡病院と日南病院を対象とした看護師地域枠採用試験を実施した。

- ・ 初期臨床研修医の確保（R4.4採用：28人）
- ・ 看護師地域枠採用試験の実施（R3.10～R4.4採用：延岡病院8人、日南病院4人）

④ 看護師等医療スタッフの人材育成事業

高度医療を担う医療スタッフの資質向上のため、専門資格取得等を支援した。

- ・ 認定看護師資格取得支援事業（新規取得支援7人、更新支援9人）
- ・ コメディカルスタッフ育成事業（新規取得支援23人、更新支援56人）

(4) 病院機能の強化

① 高度・急性期医療と新型コロナウイルス感染症等対策

県立病院は、救急医療や高度・急性期医療など他の病院では対応が困難な医療を担っており、新型コロナウイルス感染症拡大時には、中等症以上の患者等の受入れなどの求められる役割を果たすとともに、通常医療との両立を図っている。

② 救急車型ドクターカーの運用

延岡病院において、令和3年4月から救急車型ドクターカーの運行を開始した。地元消防の救急車との中間地点でのドッキング（合流）等により、患者への迅速な医療提供が可能となるとともに、医療従事者の負担軽減や地元消防の救急車の効率的運用が可能となった。

③ 心臓脳血管センター第三室（ハイブリッド手術室）の整備

延岡病院において、心筋梗塞や脳卒中、重症外傷など救急疾患に係る医療提供体制のさらなる充実・強化を図るため、心臓脳血管センター第三室をハイブリッド手術室として整備するため調整を行った。令和4年度に整備を行い、令和5年度に運用開始の見込み。

令和3年度県立病院事業会計決算

1 決算の概況

- 令和3年度の収益的収支の状況は、病院事業収益35,639,802千円、病院事業費用35,508,148千円で、純損益は131,654千円の黒字となり、前年度決算と比べ、1,212,640千円減少した。
- 患者数は、延入院患者数292,180人、延外来患者数340,225人で、前年度決算と比べ、入院で11,886人、外来で20,009人の増となった。

【収支の状況】

(単位：千円、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
病 院 事 業 収 益	35,639,802	35,825,005	△ 185,203	△ 0.5
入 院 収 益	19,469,342	18,757,468	711,874	3.8
外 来 収 益	7,806,850	7,362,754	444,096	6.0
一 般 会 計 繰 入 金	6,351,366	6,903,584	△ 552,218	△ 8.0
(うち病床確保料)	3,100,007	3,601,785	△ 501,778	△ 13.9
長 期 前 受 金 戻 入	1,455,242	1,439,955	15,287	1.1
そ の 他 収 益	469,290	468,709	581	0.1
特 別 利 益	87,712	892,535	△ 804,824	△ 90.2
病 院 事 業 費 用	35,508,148	34,480,711	1,027,437	3.0
給 与 費	16,725,138	16,194,691	530,446	3.3
材 料 費	8,889,935	8,627,366	262,569	3.0
経 費	5,323,676	4,687,641	636,035	13.6
減 価 償 却 費	2,495,788	2,500,886	△ 5,098	△ 0.2
そ の 他 費 用	2,073,611	1,894,059	179,552	9.5
特 別 損 失	0	576,068	△ 576,068	皆減
当 年 度 純 損 益	131,654	1,344,294	△ 1,212,640	—
(経 常 損 益)	43,942	1,027,827	△ 983,884	—
償 却 前 損 益	1,338,577	2,239,827	△ 901,250	—
資 本 的 収 支	△ 1,669,257	△ 1,776,007	106,750	—
資 金 収 支	△ 330,680	463,820	△ 794,500	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

【患者の利用状況】

(単位：人、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
延入院患者数	292,180	280,294	11,886	4.2
宮崎病院	124,204	115,381	8,823	7.6
延岡病院	101,745	99,021	2,724	2.8
日南病院	66,231	65,892	339	0.5
延外来患者数	340,225	320,216	20,009	6.2
宮崎病院	151,303	145,547	5,756	4.0
延岡病院	100,739	93,721	7,018	7.5
日南病院	88,183	80,948	7,235	8.9

【病院別収支】

(単位：千円)

区 分	宮崎病院	延岡病院	日南病院	事業合計
病院事業収益	15,194,023	13,613,615	6,832,164	35,639,802
入院収益	8,045,053	7,881,532	3,542,757	19,469,342
外来収益	3,829,296	2,706,180	1,271,374	7,806,850
一般会計繰入金	2,593,005	2,304,276	1,454,085	6,351,366
(うち病床確保料)	1,046,564	1,250,220	803,223	3,100,007
長期前受金戻入	529,756	566,234	359,252	1,455,242
その他収益	196,913	155,392	116,985	469,290
特別利益	0	0	87,712	87,712
病院事業費用	16,287,316	12,406,113	6,814,720	35,508,148
給与費	7,863,103	5,419,678	3,442,357	16,725,138
材料費	4,156,741	3,566,115	1,167,078	8,889,935
経費	2,372,812	1,741,912	1,208,952	5,323,676
減価償却費	1,007,004	895,011	593,773	2,495,788
その他費用	887,656	783,397	402,559	2,073,611
特別損失	0	0	0	0
当年度純損益	△ 1,093,292	1,207,502	17,444	131,654
(経常損益)	△ 1,093,292	1,207,502	△ 70,267	43,942
償却前利益	△ 455,212	1,595,787	198,002	1,338,577
資本的収支	△ 816,822	△ 619,212	△ 233,224	△ 1,669,257
資金収支	△ 1,272,033	976,575	△ 35,222	△ 330,680
3年度末処分利益剰余金 (△は未処理欠損金)	△ 1,357,820	5,433,564	△ 9,329,776	△ 5,254,032

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

2 病院別決算の状況

(1) 宮崎病院

① 患者の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	124,204	115,381	8,823	7.6
	新 規 患 者 数 (人)	9,612	8,824	788	8.9
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	340	316	24	7.6
	患 者 一 人 一 日 当 た り 入 院 収 益 (円)	64,773	68,304	△ 3,531	△ 5.2
	稼 働 病 床 利 用 率 (%)	69.7%	60.8%	8.9	—
	平 均 在 院 日 数 (日)	11.9	12.1	△ 0.2	△ 1.7
	外 来	延 患 者 数 (人)	151,303	145,547	5,756
新 規 患 者 数 (人)	16,606	15,267	1,339	8.8	
一 日 平 均 患 者 数 (人)	633	599	34	5.7	
患 者 一 人 一 日 当 た り 外 来 収 益 (円)	25,309	24,375	934	3.8	

② 収支の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		15,194,023	15,785,193	△ 591,170	△ 3.7
入 院 外 来	入 院 収 益	8,045,053	7,881,004	164,049	2.1
	外 来 収 益	3,829,296	3,547,769	281,527	7.9
	一 般 会 計 繰 入 金	2,593,005	3,369,709	△ 776,704	△ 23.0
	(うち病床確保料)	1,046,564	1,839,922	△ 793,358	△ 43.1
	長 期 前 受 金 戻 入	529,756	527,369	2,387	0.5
	そ の 他 収 益	196,913	202,912	△ 6,000	△ 3.0
	特 別 利 益	0	256,429	△ 256,429	皆減
病 院 事 業 費 用 (千円)		16,287,316	15,514,546	772,770	5.0
給 材 経 減 そ の 他 特	給 与 費	7,863,103	7,592,761	270,342	3.6
	材 料 費	4,156,741	3,978,893	177,848	4.5
	経 費	2,372,812	1,954,150	418,662	21.4
	減 価 償 却 費	1,007,004	1,031,873	△ 24,869	△ 2.4
	そ の 他 費 用	887,656	700,439	187,217	26.7
	特 別 損 失	0	256,429	△ 256,429	皆減
	当 年 度 純 損 益 (千円)		△ 1,093,292	270,647	△ 1,363,939
(経 常 損 益)		△ 1,093,292	270,647	△ 1,363,939	—
償 却 前 利 益		△ 455,212	840,406	△ 1,295,618	—
資 本 的 収 支		△ 816,822	△ 619,822	△ 197,000	—
資 金 収 支		△ 1,272,033	220,584	△ 1,492,618	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(2) 延岡病院

① 患者の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	101,745	99,021	2,724	2.8
	新 規 患 者 数 (人)	8,125	7,563	562	7.4
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	279	271	8	3.0
	患 者 一 人 一 日 当 たり 入 院 収 益 (円)	77,464	75,668	1,796	2.4
	稼 働 病 床 利 用 率 (%)	71.8%	69.9%	1.9	—
	平 均 在 院 日 数 (日)	11.6	12.1	△ 0.5	△ 4.1
	外 来	延 患 者 数 (人)	100,739	93,721	7,018
新 規 患 者 数 (人)		11,939	10,943	996	9.1
一 日 平 均 患 者 数 (人)		416	386	30	7.8
患 者 一 人 一 日 当 たり 外 来 収 益 (円)		26,863	27,247	△ 384	△ 1.4

② 収支の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		13,613,615	13,436,080	177,535	1.3
入 院 外 来	入 院 収 益	7,881,532	7,492,716	388,816	5.2
	外 来 収 益	2,706,180	2,553,642	152,538	6.0
	一 般 会 計 繰 入 金 (うち病床確保料)	2,304,276	2,514,728	△ 210,452	△ 8.4
	長 期 前 受 金 戻 入	1,250,220	1,391,882	△ 141,662	△ 10.2
	そ の 他 収 益	566,234	554,739	11,495	2.1
	特 別 利 益	155,392	127,098	28,294	22.3
	0	193,155	△ 193,155	皆減	
病 院 事 業 費 用 (千円)		12,406,113	12,142,331	263,782	2.2
給 材 経 減 そ の 他 特	給 与 費	5,419,678	5,250,540	169,138	3.2
	材 料 費	3,566,115	3,438,997	127,119	3.7
	経 費	1,741,912	1,596,400	145,512	9.1
	減 価 償 却 費	895,011	877,045	17,967	2.0
	そ の 他 費 用	783,397	786,196	△ 2,799	△ 0.4
	特 別 損 失	0	193,155	△ 193,155	皆減
	当 年 度 純 損 益 (千円)		1,207,502	1,293,748	△ 86,246
(経 常 損 益)		1,207,502	1,293,748	△ 86,246	—
償 却 前 利 益		1,595,787	1,670,479	△ 74,692	—
資 本 的 収 支		△ 619,212	△ 682,576	63,365	—
資 金 収 支		976,575	987,903	△ 11,327	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

(3) 日南病院

① 患者の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
入 院	延 患 者 数 (人)	66,231	65,892	339	0.5
	新 規 患 者 数 (人)	4,060	3,861	199	5.2
	一 日 平 均 患 者 数 (人)	181	181	0	0.0
	患 者 一 人 一 日 当 たり 入 院 収 益 (円)	53,491	51,353	2,138	4.2
	稼 働 病 床 利 用 率 (%)	64.6%	64.2%	0.4	—
	平 均 在 院 日 数 (日)	15.3	16.0	△ 0.7	△ 4.4
	外 来	延 患 者 数 (人)	88,183	80,948	7,235
新 規 患 者 数 (人)		7,341	6,938	403	5.8
一 日 平 均 患 者 数 (人)		364	333	31	9.3
患 者 一 人 一 日 当 たり 外 来 収 益 (円)		14,417	15,582	△ 1,165	△ 7.5

② 収支の状況

区 分		3 年 度	2 年 度	増 減	増減率(%)
病 院 事 業 収 益 (千円)		6,832,164	6,603,732	228,432	3.5
入 院 外 来	入 院 収 益	3,542,757	3,383,748	159,009	4.7
	外 来 収 益	1,271,374	1,261,342	10,032	0.8
	一 般 会 計 繰 入 金	1,454,085	1,019,147	434,938	42.7
	(うち病床確保料)	803,223	369,981	433,242	117.1
	長 期 前 受 金 戻 入	359,252	357,847	1,405	0.4
	そ の 他 収 益	116,985	138,698	△ 21,713	△ 15.7
	特 別 利 益	87,712	442,951	△ 355,239	△ 80.2
病 院 事 業 費 用 (千円)		6,814,720	6,823,834	△ 9,114	△ 0.1
給 材 経 減 そ の 他 特	給 与 費	3,442,357	3,351,390	90,967	2.7
	材 料 費	1,167,078	1,209,476	△ 42,397	△ 3.5
	経 費	1,208,952	1,137,091	71,861	6.3
	減 価 償 却 費	593,773	591,969	1,804	0.3
	そ の 他 費 用	402,559	407,425	△ 4,865	△ 1.2
	特 別 損 失	0	126,483	△ 126,483	皆減
	当 年 度 純 損 益 (千円)		17,444	△ 220,101	237,546
(経 常 損 益)		△ 70,267	△ 536,569	466,302	—
償 却 前 利 益		198,002	△ 271,058	469,060	—
資 本 的 収 支		△ 233,224	△ 473,609	240,385	—
資 金 収 支		△ 35,222	△ 744,667	709,445	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

3 資本的収支の状況

令和3年度の資本的収支は、資本的収入が30,371,619千円、資本的支出が32,040,876千円となり、1,669,257千円の支出超過となった。

(単位：千円、%)

区 分	3 年 度	2 年 度	増 減	増 減 率
資本的収入	30,371,619	5,321,705	25,049,914	470.7
企業債	27,975,100	2,892,000	25,083,100	867.3
一般会計負担金	2,374,716	2,352,477	22,239	0.9
補助金	21,803	75,428	△ 53,625	△ 71.1
その他	0	1,800	△ 1,800	皆減
資本的支出	32,040,876	7,097,712	24,943,164	351.4
建設改良費	28,514,901	3,751,812	24,763,089	660.0
改築整備費	21,983,975	1,982,133	20,001,842	1,009.1
その他改良工事費	527,619	542,000	△ 14,382	△ 2.7
資産購入費	5,818,761	1,097,138	4,721,623	430.4
医療器械購入費	5,110,952	996,970	4,113,982	412.6
施設備品購入費	629,047	60,537	568,510	939.1
無形固定資産購入費	78,762	39,631	39,131	98.7
リース資産購入費	184,547	130,541	54,006	41.4
企業債償還金	3,524,176	3,342,300	181,876	5.4
投資	1,800	3,600	△ 1,800	△ 50.0
差引	△ 1,669,257	△ 1,776,007	106,750	—

※ 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがある。

※ 総収入が総支出に不足する額1,669,257千円は、損益勘定留保資金等で補てんした。

4 貸借対照表(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
固定資産	58,903,488	固定負債	49,188,749
（有形固定資産	54,729,247	企業債	44,068,593
土地	4,001,896	リース債務	1,389,882
建物	79,700,805	引当金	3,730,274
建物減価償却累計額	△ 40,289,765	退職給付引当金	3,730,274
構築物	1,861,897	流動負債	17,270,486
構築物減価償却累計額	△ 1,519,446	一時借入金	0
器械備品	24,668,331	企業債	3,455,254
器械備品減価償却累計額	△ 15,374,899	リース債務	128,141
車輛	55,525	未払金	3,216,535
車輛減価償却累計額	△ 22,680	引当金	1,072,663
リース資産	1,948,648	その他流動負債	9,397,893
リース資産減価償却累計額	△ 387,529	繰延収益	3,973,623
建設仮勘定	86,465	長期前受金	44,063,160
無形固定資産	453,499	長期前受金収益化累計額	△ 40,089,537
電話加入権	1,680	負債合計	70,432,858
その他無形固定資産	451,820		
投資その他の資産	3,720,741	資本金	12,743,396
長期貸付金	37,950	自己資本金	12,743,396
長期前払消費税	3,682,291	剰余金	△ 5,143,556
その他投資	500	資本剰余金	110,476
流動資産	19,129,210	利益剰余金	△ 5,254,032
現金預金	2,277,056	当年度未処理欠損金	△ 5,254,032
未収金	7,401,951	資本合計	7,599,840
貸倒引当金	△ 64,931		
貯蔵品	220,087		
前払金	61,678		
その他流動資産	9,233,369		
資産合計	78,032,698	負債・資本合計	78,032,698

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。

5 内部留保資金等の状況

内部留保資金に退職給付引当金を加味した内部留保資金等については、
4, 334, 570千円となり、前年度から4, 119千円の減少となった。

(単位 : 千円)

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
前年度 内部留保資金残高	A	3,786,262	3,151,021	2,219,956	1,416,941	350,115	938,415
当年度 内部留保資金	B	856,857	528,228	663,620	315,992	2,239,827	1,338,577
賞与引当金等 増減額	C	64,114	37,454	16,771	78,312	124,480	△ 3,439
小計	D (A+B+C)	4,707,233	3,716,703	2,900,347	1,811,245	2,714,422	2,273,553
資本的収支 補填額	E	1,556,212	1,496,747	1,483,406	1,461,130	1,776,007	1,669,257
年度末 内部留保資金残高	F (D-E)	3,151,021	2,219,956	1,416,941	350,115	938,415	604,296
年度末 退職給付引当金残高	G	2,080,274	2,410,274	2,740,274	3,070,274	3,400,274	3,730,274
年度末 内部留保資金等残高	H (F+G)	5,231,295	4,630,230	4,157,215	3,420,389	4,338,689	4,334,570
前年度増減		-	△ 601,065	△ 473,015	△ 736,826	918,300	△ 4,119